

平成29年度 しらかわ地域医療体験研修報告書

平成29年7月26日(水)～7月28日(金)



白河市

行程表

《平成29年7月26日（水）～28日（金）》 2泊3日

日程	時間	研修先	主な内容
7月26日 （水）	8:20~9:50	～移動～ （福島市→白河市）	車内にてオリエンテーション
	10:00~10:15	中央保健センター	開講式（部長あいさつ）
	10:30~12:15	障害児通所支援事業所 （白河学園第二つぼみ園）	施設の概要と見学、通園児との交流
	12:30~13:20	レストラン「そら」 （白河厚生総合病院内）	昼食 「へる塩ハッピーメニュー」
	13:30~16:30	白河厚生総合病院	施設見学 院長講話 総合診療アカデミーについて 初期臨床研修医との意見交換
	16:45~17:15	中央保健センター	血圧測定練習
	18:30~20:00	きつねうち温泉（宿泊先）	学生間交流（夕食含む）
7月27日 （木）	8:15~8:45	～研修先へ移動～	
	8:50~11:20	白河地域在宅医療拠点 センター	在宅医療に取り組む医師の講話 （在宅医療拠点センターの機能と在宅 医療の現状） 事例検討 （在宅医療の多職種連携について学ぶ）
	11:25~12:10	大福家	昼食
	12:20~14:40	中央保健センター	1歳6か月児健康診査 健診受診の母子と一緒に健診 を体験
	14:45~15:10	白河准看護学院	小児科医師の講話
	15:45~18:00	東図書館	KJ法による学生ディスカッション
	19:00~21:00	きつねうち温泉（宿泊先）	多職種情報交換会
7月28日 （金）	8:20~8:50	～研修先へ移動～	
	9:00~11:00	緑ヶ丘集会所 （いきいきサロン緑ヶ丘）	高齢者サポーター（市民ボランティア）と の交流とサロンの準備 サロン参加者との交流、血圧測定
	11:15~11:45	市内史跡見学	南湖公園（翠楽苑にて呈茶）
	12:00~12:30		小峰城跡見学
	12:40~13:20	ブラスリー・ラ・セゾン （コミネス内）	昼食
	13:30~16:00	中央保健センター	研修のまとめ・発表
	16:00~16:15		閉講式
	16:15~17:45		移動（白河市→福島市）

障害児通所支援事業所（第二つぼみ園）の見学



◇管理者より施設の概要と障害児の疾患、療育現場を取り巻く現状、療育支援の実際、保護者支援等についての説明を受け、その後、30分間全員一緒に通所児との交流を行いました。



<学生のアンケートより>

- ★障がいを持つ子どもたちの現状と、いかにして支えていくのかということや、そのために必要なことなど考えることができた。
- ★障がい児を診察するのは医師だからポイントを抑えておくとよいと思った。
- ★施設の方が子どもたちに対して様々な気づかいをされていることが印象に残りました。大変な心遣いが必要なのだと感じた。

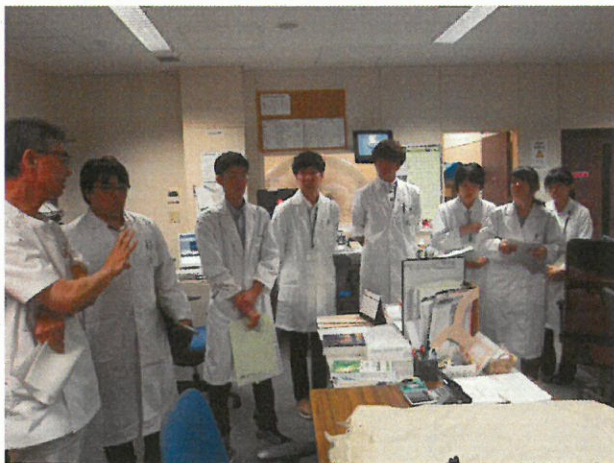
日時：7月26日（水）10：30～12：30

場所：第二つぼみ園

白河厚生総合病院の視察(施設見学と研修医との交流)



◇白河厚生総合病院では、地域医療の現状と病院の概要について院長より講話を頂き、総合診療医からは総合診療アカデミーの取り組みを聞きました。院内を見学後、2グループに別れ、それぞれ3名の初期臨床研修医を囲み、交流を行いました。臨床研医としての現在の生活について感じていること、学生時代にやっておくべきことなど、細やかにお話を聞くことができ、よきアドバイスを沢山いただくことができました。



＜学生アンケートより＞

- ★ 県南の拠点病院として地域に根ざしていることを感じました。また新しい病院であり非常にきれいな施設でした。
- ★ 総合診療には、前から興味がありましたが、さらに興味がわいてきました。研修医さんとの対談で、研修医制度や休日がもらえることを聞いて病院の良さを知った。



日時 29年7月26日(水)13:30~16:30
場所 白河厚生総合病院

血圧測定練習（高齢者サロンに向けて）



◇高齢者サロンで血圧測定を実施するに当た
事前練習を行いました。高齢者に対する血
圧測定や、問診のしかたなど、接する上で
の注意点など確認を行いました。

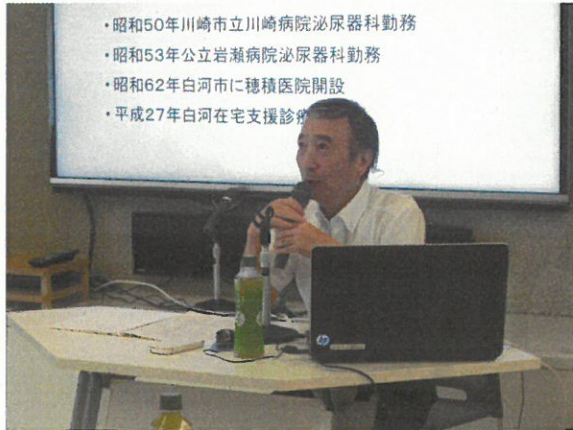


★学生以外の方への測定はみな始めて
ということで、学生同士、何度も測定し
あい、本番に向けて万全に準備を整えて
いました



日時：7月26日（水）16：45～17：15
場所：中央保健センター

白河地域在宅医療拠点センターの見学（在宅医療の理解）



- ・昭和50年川崎市立川崎病院泌尿器科勤務
- ・昭和53年公立岩瀬病院泌尿器科勤務
- ・昭和62年白河市に穂積医院開設
- ・平成27年白河在宅支援診療所

〈穂積 彰一先生〉

◇白河地域の在宅医療の中心的役割を担う穂積彰一医師より、在宅医療拠点センターの立ち上げの経緯と、在宅医療をとりまく現状・医師不足の課題など、熱意のこもった講話を聴きました。後半は、在宅医療の現場で働くケアマネージャーや、白河厚生総合病院尾地域連携室長ら指導者を交え、グループワークによる症例検討を行いました。



〈学生アンケートより〉

- ★症例検討を通して、自分が在宅医療についてまったく知らないことがよくわかった。
- ★地域医療を支えていくためには医師だけでなく、ケアマネージャー、保健師など多職種の連携が大切だとわかった。
- ★実際の医療の現場を見てみたい



日時：7月27日（木）8：50～11：30
場所：白河地域医療在宅医療センター

1歳6か月児健康診査の見学（母子との交流）



◇1歳6か月児健診では、健診を受けに来られた母子に同行し、医師の診察や各種検診の会場を回りながら、母子とコミュニケーションをとることができました。

◇終了後、小児科医師より、永年携わってきた地域医療に対する思いや、心構え、今の母親との接し方のポイント、さらに医師を志したきっかけなど興味深いお話なども聞きました。

<学生アンケートより>

- ★検診の内容をしっかりと見学できた。講師の話も興味深かった。
- ★自分が将来小児科医を目指すので、とても刺激になる内容でした。



<学生アンケートより>

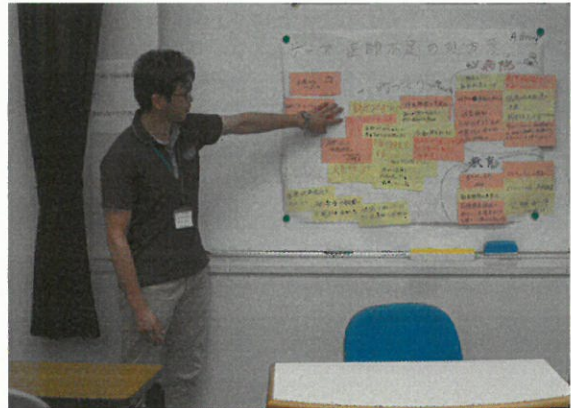
- ★子どもと接することができた。小児科医から実情や心構えなどを知ることができた。
- ★実際に育児している親御さんとお話ができ、普段は聞けないようなことが聞けた。



日時：7月27日（木）12：40～15：30
場所 中央保健センター

KJ法による学生ディスカッション

◇「医師不足の処方箋」をテーマに、KJ法によりグループ討議を行いました。
白河地域の医師不足の解消と地域医療の充実のために様々なアイデアを出し合い、活発な意見交換ができました。



<学生アンケートより>

- ★白河市の医療、日本の地域医療を深く考えることができた。
- ★議論していく中で医師不足を改善することの難しさを感じた
- ★実現可能なものや不可能なものなど様々な意見がでたが、実際に自分が働くとしたらどのようなものがあれば良いか考えるよい契機になった。

日時：7月27日（木）16：00～18：30
場所 白河市立東図書館

多職種情報交換会（懇親会）

◇白河厚生総合病院の院長、副院長、医師会長、
や老人保健施設長、行政からは市長や保健福
祉部職員など、多職種が料理を囲み、楽しく
意見を交わすことができた。



〈学生アンケートより〉

- ★白河の良さ、また医療と行政の関係を良く知ることができた。
- ★行政と医療との関係が強いことは良いことが多く生まれることを知った。また、多職種と医師との関わりを知ることができた。
- ★白河市の人の、白河に来てほしいという思いが伝わった。

日時：7月27日（木）19：00～21：00
場所 きつねうち温泉

高齢者サロン（地区高齢者との交流）

◇地域の高齢者サポーターが中心に運営している「いきいきサロン緑ヶ丘」に参加し、血圧測定や問診を行い、高齢者と会話すると共に、筋力アップの運動などを通して、楽しく交流することができました。



<学生アンケートより>

- ★非常に良い経験ができた。高齢者に関わる機会がなかったため、自分の体験が深いものとなった。
- ★積極的な交流ができ、ダンスも一緒に楽しく踊った。
- ★問診で話の流れなどもっと上手に問診することができればよいなと思います。

日時：7月28日（金）9：00～11：15
場所 緑ヶ丘集会

市内史跡・名所見学（南湖・小峰城）



◇白河市を代表する、南湖公園、小峰城を中心に観光しました。松平定信公が茶人であったことから、翠楽苑にて呈茶を楽しみ、小峰城ではツアーリズムガイドにより小峰城にまつわる白河市の歴史を探訪することができ、白河市ならではの歴史あふれる観光が味わえました。



<学生アンケートより>

- ★呈茶や小峰城の歴史を聞き、白河についてより深く知ることができた。
- ★歴史が深い町であることが良くわかりました。また、小峰城の石垣などは東日本大震災の影響がいまだに残っていることを知りました。
- ★白河は町並みが風情があって美しいなと感じた。また、石垣の様子が美しかった

日時：7月28日（金）11：45～12：30
場所 南湖公園～小峰城址

研修のまとめ・発表



◇3日間の各施設での地域医療体験や実際に医療の現場に関わる多職種との交流を通して、学んだこと感じたことなどを、課題に沿ってまとめ、スライドにて発表し、互いに学びを共有しました。



〈学生アンケートから〉

- ★今回の実習で学んだこと、感じたことをしっかりと振り返ることができた。
- ★もう少し発表の時間があればよかったなと感じます。金子医師会長がおっしゃっていた自分のしたい医療ができるような医師になろうと思いました。
- ★今回の研修をこれからの自分の医療に活かせる「科」を考える良い機会となった。

日時：7月28日（金）13：30～16：30

場所：中央保健センター